



タスキを繋いで 町民駅伝大会開催

9月3日、中頓別町内で町民駅伝大会が行われました。

8チームが参加し、敏音知コミュニティセンター前から中頓別町役場前までで、第1区から第4区までのおよそ15kmを4人で走り、タスキを繋いで行きました。1番早かったチームは、中3CSKGで、1時間11分54秒でした。最後には、記念撮影をしました。



サーキット遊び 4歳児クラス参観日

9月6日、中頓別町立認定こども園で参観日が行われました。

今回は、4歳児クラスの保護者の参観日で、3歳児から5歳児クラスの22人の児童がおり、保護者は4組が参加。体幹を鍛えるために、巧技台を使用しサーキット遊びを行っており、園児達は、跳び箱や滑り台、ケンケンパ、平行棒などを上手に乗り越えていました。



絵本を読む楽しさを教えてもらう 「えほん わくわくキャラバン」の開催

9月7日、中頓別町立認定こども園で、「えほん わくわく絵本キャラバン」が行われました。

生活協同組合コープさっぽろによる「えほん わくわくキャラバン」とは、北海道内の保育園や子育て支援センターなどの施設に無償で訪問し、子どもたちにも「絵本の楽しさ」を知ってもらう、2012年よりスター



トした、コープさっぽろ子育て支援の取り組みです。

当日は、およそ40名の子ども達と一緒に絵本の読み聞かせやトドックダンスを元気いっぱい踊ったり、クイズに挑戦していました。最後には、トドックから絵本が贈呈され、記念写真を一緒に撮ってもらい、絵本を読む楽しさをたくさん教えてもらいました。





リバーシブル木琴制作 道北おとぼけキャラバン

9月8日、中頓別町立中頓別小学校で、道北おとぼけキャラバンが行われました。

4年生を対象に、北海道教育大学旭川校 芳賀 均 先生が総合学習の時間で木育の一環として、リバーシブル木琴作りを行いました。自身で制作した木琴で、試行錯誤を繰り返し、想像力などを引き出します。詳しくは、P10をご覧ください。



松ぼっくりを知ろう 松ぼっくり講座

9月8日、中頓別町民センターで、松ぼっくり講座が開催されました。

北海道宗谷総合振興局森林室の職員が講師として招かれ、放課後子どもプランの生徒達、およそ30人が参加。松ぼっくりの種類についてや乾燥した時にかさがかさ開くなど教えてもらいました。最後は、松ぼっくりを手にとって観察していました。



4年ぶりの開催 パークゴルフ大会開催

9月10日、寿公園パークゴルフ場で第22回町民親睦交流パークゴルフ大会が、自治会連合会主催で、4年ぶりに開催されました。

当日は44名の方が参加。団体の優勝は、第5自治会となり、日々の練習の成果を発揮しました。朝露が残る芝の上でのプレーとなり、苦戦していましたが、さすががしく大会を終えました。



新鮮野菜を食べました 天北厚生園で野菜の収穫

9月12日、社会福祉法人南宗谷福祉会天北厚生園で野菜の収穫が行われ、認定こども園の4歳児、5歳児クラスの園児が収穫に行きました。

園児達は、トマトの収穫を行い、おいしそうにそのまま食べていました。食べた園児達は、「甘い」や「おいしい」など先生や天北厚生園の職員へ話しかけていました。





除雪車両に乗って

中頓別小学校 『道路を守る車』見学会の開催

9月13日、北海道開発局中頓別除雪ステーションで、『道路を守る車』見学会が行われました。



当日は、小学1年生11人が参加。除雪トラックやロータリ、ドーザといった『道路を守る車』を見学しました。また、国土交通省北海道開発局の職員の皆さんから、それぞれの除雪車両について、どのような役割があるの

かなどの説明を聞いた後に、実際に乗車していました。除雪車両に乗り込んだ児童らは、視線の高さなどに驚いていました。



職員と一緒に除雪車両の操作も行い、オペレーター気分を味わいました。児童らは、「夏の間はどうしているのか」など積極的に質問がされており、熱心に聞き入っていました。

基本的人権を学び思いやりをもって接する

中頓別小学校人権教室の開催

9月20日、21日に中頓別小学校で人権教室が開催されました。



「白い魚とサメの子」の紙芝居や「勇気あるホタル」とベないホタル」、「いじめと戦おう」のDVDを通じて、中頓別町人権擁護委員である井野順子さんや藤田淳磨さんから話しを受けました。

井野順子委員からは、絶対覚えて欲しい言葉として、「あり

がとう」や「ごめんね」、「大丈夫?」、「助けて」など話されました。また、基本的人権は、全ての人が生まれながら持つ権利で、安全で安心して生きる権利であることなど話されました。



最後には、生徒達にプレゼントとして、色鉛筆やノート、クリアファイルなどが手渡されました。



9月20日、社会福祉法人南宗谷福祉会 障害者支援施設 天北厚生園で、開園50周年記念事業が行われました。

今年7月1日で開園50周年を迎えたことから催されたもので、余興では、利用者の皆さんによる南中ソーランが披露されました。昼食には、ジנגスキャンやキッチンカーが来園し、カレーライスなどが振る舞われました。

記念行事の開催 天北厚生園開園50周年



9月22日、中頓別町民センターで、敬老会が行われました。

4年ぶりに開催され、多くの町民が集まりました。小学生などによる余興も行われ、会場を盛り上げていました。今年の喜寿該当者は27人で、記念品が贈られました。敬老会は、地域社会に貢献されてきた高齢者の方々に、長寿をお祝いすることを目的としています。

長寿をお祝い 敬老会開催



9月23日、認定こども園で、親子リトミックが行われました。

当日は講師として、日本ジャックIIダブルクロス協会の熊谷美江さんが招かれ、多くの0歳児から5歳児の子どもを持つ親子が参加され、歌やピアノの音などに合わせてダンスをし、身体全体を使い、楽しんでいました。

熊谷先生からは、小学校に入るまでは感覚が育つ時期なので、

音楽を通して子どもたちに豊かな感性を 親子リトミック開催



今回の催しを通して、きっかけをつかんで欲しいや芸術などに積極的に触れることで、生まれた時にもらった感覚を忘れずに感性を育み、大人になって欲しいなどと話されました。

参加した保護者からは、絵本を読む際に歌いながら読むことで、みんな楽しそうにしている、この様な読み方もあるのだと思ったなど話されていました。